



## 洗練された響きで観客を魅了 ～福岡工業大学吹奏楽団枕崎特別演奏会～

■福岡工業大学吹奏楽団による枕崎特別演奏会が9月4日、市民会館で行われました。同楽団は、九州大会で毎年金賞を受賞し、全国大会でも数々の賞を獲得している名門楽団です。

演奏会は枕崎高校吹奏楽部とのコラボレーションから始まり、クラシックやAKB48の曲、さらには枕崎音頭を演奏するなど多彩な内容のステージに会場いっぱいに詰めかけた観客から惜しみない拍手が送られていました。



## 健康について理解を深める

～第33回市民健康教室～

■市民健康教室が9月17日、市民会館で開催され、600人を超える来場者がありました。心肺蘇生コンテストや健康指導員による寸劇の上演、『認知症の人と家族の会』鹿児島県支部代表の水流涼子さんによる『認知症の人と介護者の思い』と題した講演など盛りだくさんの内容に、参加者は健康についての理解を深めていました。



We LOVE MAKURAZAKI

◎投稿をお待ちしています。画像と名前（フルネーム）を添えて投稿してください。  
総務課秘書広報係 E-mail hisyokoh@city.makurazaki.lg.jp

## 中秋の名月に子どもたちの元気な声 ～市内各地で十五夜行事～

■中秋の名月を眺めながら収穫を祝う恒例の十五夜行事が旧暦の8月15日にあたる9月12日、市内各地で行われました。このうち田中公民館では、田中グラウンドに約100人が集まり、綱引きや相撲を楽しみました。参加した河野裕貴くん（立神小5年）は「毎年楽しみにしている。大人対子どもの綱引き対決が楽しかった」と話してくれました。



## 木口屋の自然に囲まれて

～自然花まつりinきぐっしゃ～

■NPO法人子育てふれあいグループ自然花主催の『自然花まつりinきぐっしゃ』が8月28日、木口屋集落で行われ、家族連れなど多くの人でぎわいました。祭りには、木口屋集落住民や桜山中学校剣道部員もボランティアスタッフとして参加しました。

会場には5本の竹製のそうめん流しが用意されたほか、オリジナルストラップや風車などをを作る体験コーナーやミニコンサート、フィナーレには花火も打ち上がり、里山のにぎやかな一日となりました。



■10月19日、横浜市で開催される全国女性消防操法大会に出場する女性消防隊のみなさん

## 青パトで見守る地域の安心・安全 ～立神地区防犯パトロール隊に感謝状～

■立神地区防犯パトロール隊（田中幸喜隊長）に県少年警察ボランティア連絡協議会と県警察本部から少年の非行防止と健全育成への尽力に対し感謝状が贈られました。

平成18年に立神小・中学校のPTAを中心として結成された同パトロール隊は、主に青色回転等を装着した車両（通称：青パト）で定期的に防犯パトロールを行い地域の安心・安全のため尽力しています。

田中隊長は「これからも地域全体での取り組みを行い、子どもたちを見守っていきたい」と話していました。



## マレーシアでの貴重な体験を生かして ～第20回青少年国際協力体験事業～

■第20回国際協力体験事業が7月24日から31日の日程で開催され、本市からは吉嶺彩夏さん（桜山中3年）と深川桃花さん（立神中1年）の2名が派遣国のマレーシアで農村での交流やホームステイ、青年海外協力隊の活動見学などを行いました。

8月27日にいちき串木野市で行われた報告会では、今回参加した16人の中・高校生とその保護者、さらには過去の参加者らが一堂に会する中、派遣国での体験で感じたこと、経験を通して思ったこれからの生き方などについて発表しました。

吉嶺さんは「将来は発展途上国に何らかの支援ができるような大人になりたい」と、深川さんは「この経験を自分のためだけでなく、周りの人々や日本の未来のために役立てられるように努力したい」と感想を発表しました。



## 全国絵画コンクールで銀賞に輝く快挙 ～第48回全国中学生海の絵画コンクール～

■公益財団法人日本海事広報協会主催の『全国中学生海の絵画コンクール』で揚野国志くん（枕崎中3年）が応募総数4,399点の中から2位にあたる銀賞に輝きました。



揚野くんの作品は活気あふれる枕崎漁港の水揚げ作業を繊細なタッチで描いたもので「港で働く人たちの姿をいきいきと描けた」と話していました。

また、妹の万凜さん（同1年）も県海の子作品コンクールの習字部門で県漁船保険組合長賞に選ばれたなど兄妹そろっての快挙となりました。



## おいしい焼酎もうすぐ完成 ～まちの駅オリジナル焼酎『天地一杯』～

■まちの駅南薩プロック連絡協議会がつくるオリジナル焼酎『天地一杯』に使用するサツマイモの収穫が9月17日、火之神北町の畑でありました。まちの駅は地域のPR活動に取り組む店舗などの有志でつくる団体です。

当日は家族連れなど30人が参加し、大きく育ったサツマイモを笑顔で掘りあこし、約700kgを収穫しました。19日にはこのサツマイモを使って薩摩酒造明治蔵で仕込み作業が行われました。

『天地一杯』は12月1日から市内のまちの駅加盟店で限定1,000本販売される予定です。お楽しみに。